

2016年度入学式&体育大会特集



梅雨の季節です。

「梅の実が熟する頃に降る雨だから」「^かびが生えやすいから^{ばい}黴雨」などが梅雨の語源とされています。

梅雨は、「ジメジメして気分がめいる」「洗濯物が乾かない」と、何かとデメリットが強調されます。しかし、大陸の冷たい高気圧と太平洋の暖かい高気圧とがぶつかり合っている前線による長雨は、夏の深刻な水不足を防ぎ作物を育てます。我々の命の維持につながるメリットは少なくありません。

また、シトシトと降る雨音の心地よいリズムが心を落ち着かせ、脳内の集中力が向上する効果があるとも言われます。まさに「恵みの雨」であり、気持ちをリラックスさせる「自然が織りなす音楽」です。

自然は牙をむくこともあります、我々の命を守ってくれるものでもあります。自然を慈しみ、自然と人間が共存していく道を探っていききたいものです。

学校長 梅田 功

第18回 同朋高等学校音楽科 アンサンブル演奏会

平成28年 9月10日 土

会場：電気文化会館

ザ・コンサートホール

開場：17時30分

開演：18時00分(予定)

※20時頃終了予定です。

Schedule 〈行事予定〉

6月		
25	土	地域懇談会
26	日	地域懇談会、簿記検定
27	月	期末考査(～7月1日)
7月		
2	土	地域懇談会
3	日	地域懇談会、ビジネス文書実務検定
4	月	休校日
5	火	午前授業
6	水	午前授業
10	日	ビジネスコミュニケーション検定
11	月	3限授業、三者懇談会 3年生人権講演
12	火	3限授業、三者懇談会 2年生薬物講演
13	水	3限授業、三者懇談会 1年生交通安全講演、2商租税教室
14	木	芸術鑑賞
15	金	家庭学習日、三者懇談会
19	火	終業式
26	火	商業科デザイン特講
8月		
5	金	オーストラリア語学研修(～22日)
20	土	地域懇談会総括会議
25	木	出校日
28	日	PTAバスツアー
9月		
1	木	始業式、実力テスト(3・4限)
10	土	PTA常任委員会、学級懇談会、 3年生保護者向け進路ガイダンス アンサンブル演奏会
20	火	文化祭準備
21	水	文化祭
22	木	文化祭(公開日) 秋分の日
23	金	文化祭
25	日	情報処理検定
28	水	2年生進路ガイダンス

2016年度

同朋高等学校 父母と教師の会 役員



会 長	水野 省哉
	西田 勲生
副会長	服部 今日子
	倉橋 美紀
	小出 優
会 計	奥村 洋子
会計監査	佐藤 順
	横井 美穂子
事業委員長	森 由紀子
文化委員長	加藤 ひとみ
生活指導委員長	吉田 尚美
地域懇委員長	杉浦 恭子

(敬称略)

PTA会長より

平素は本校PTA活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。平成28年度PTA会長を務めさせていただくことになりました。水野と申します。伝統ある同朋高校PTAでの重責を感じておりますが、役員の方々とともに力を合わせ活動に取り組んでまいりますので、更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

高校生活は、先生方から勉強だけではなく人生の先輩として多くを学び、友人と語り合い、部活動に熱中し、将来に夢と希望を抱き自分自身を見つめなおして、進むべき道を模索する大切な時期になります。また、自己確立、自主自立を学び成長期の大切な「よき子離れ」、「よき親離れ」の時期でもあります。それ故にこの3年間は、社会人として巣立つ前の子供達に伝わる最後の時間になると思います。難しい年頃の子供達に、親として、人生の先輩として、一人の人間として生き方や価値観をどのように伝えたらよいのでしょうか。PTA活動を通じて先生方や保護者同士の交流の場として大いに語り合ってください、子どもだけではなく、同朋ファミリーとして保護者も一緒に成長していけたらと願っております。

今年度も同朋高校の特徴的な活動である、地域懇談会、オープンフォーラムが行われます。多くの会員のみなさまにご参加いただき情報交換や意見交流をしていただけたらと思います。みなさまの一層のご支援とご協力をお願いし、さまざまな機会に率直なご意見や考えをお聞かせいただく事をお願いしまして挨拶とさせていただきます。

同朋高等学校父母と教師の会
会 長 水野 省哉

第40回地域懇談会

地域懇談会とは、学年・クラスの枠を越えてお住まいの地域や出身中学ごとに意見を交流し、学びあい、仲間を作る場です。

今年度で40回を迎える地域懇談会。今年度は『頼りになる仲間 同朋ファミリー ～安心して下さい。なんでも話せますよ～』をテーマに、趣向を凝らし、アットホームな雰囲気を実施しようと、各地域の保護者の方と担当教員が打ち合わせを行っています。

在学地域をもとに24会場を用意し、6月25日、6月26日、7月2日、7月3日のいずれかで実施します。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

熊本震災支援募金のご報告

5月7日のPTA総会にて告知・実施いたしました熊本震災支援募金は、みなさまのご協力により、279,406円(同朋高校PTA147,430円、同朋高校教職員131,976円)が集まりました。この義援金は日本私立中学高等学校連合会の「私学ボランティア基金」に送られ、主に熊本県の私立学校の復興・支援に使われます。ご協力ありがとうございました。

新任教員紹介

理 科

ぜん り のぶ ひこ
善利 信彦 先生



今年度より、創立57年の歴史と伝統をもつ同朋高校に勤務することになりました。善利信彦です。よろしくお願ひいたします。伸びしろの大きい、素晴らしい生徒のみなさんと共に学校生活を送ることができ、とてもうれしく思います。

同朋高校には建学の理念として「共なるいのち」があります。他人とのかかわりの中からちがいを認め合う。この言葉は、今、最も大切な言葉であり、この校風の中で学校生活を送ることのできるみなさんは、素晴らしい大人へと成長していくことができると考えます。その成長に携わっていくことができる喜びとともに、責任の重みも感じています。

生徒のみなさんが母校として、愛し自慢できる学校となるよう努力していきますので、悔いのない3年間を、共に頑張っていきたいと思います。

商 業 科

きどころ さち こ
城所 幸子 先生



今年度から商業科の専任教員として勤務することになりました。城所幸子です。

昨年度までは、同朋高校の商業科と情報科の非常勤講師として勤務していました。さらに時代を遡れば、同朋高校商業科で学んだ数多くの思い出がよみがえってきます。母校での教員生活を実現することができたのは、私の大きな喜びです。

私自身、同朋高校1年生で初めて「商業の学び」に出会い、特に簿記には苦勞させられました。検定合格という大きなプレッシャーの中、心が折れかけたこともありましたが、支えてくれたのは同朋で出会った仲間達や先生の存在でした。商業科での学びは、誰もが同じスタートラインに立っています。生徒たちに少しでも商業の勉強が楽しい・同朋生で良かったと感じてもらえるよう、できる限りのサポートをしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

社 会 科

おち あい たか き
落合 高基 先生



今年度から社会科の教員として勤務することになりました。落合高基と申します。同朋高校に赴任してまだ日が浅いですが、日々の授業や行事活動に積極的に取り組もうとする子どもたちの姿勢に、驚きを感じています。

学校は学ぶ場所であり、特に同朋高校はたくさんの学びを提供できる高校です。同朋での学びは必ずしも授業のみを指すのではなく、学校にあるさまざまな個性をもった人々たちとの出会いや、新しい刺激を与えてくれる時間などにも同朋ならではの学びの場があると考えています。子どもたちが同朋の仲間に触れ、同朋の外で新しい刺激に出会い、成長できるように精一杯のサポートをする決意であるとともに、私自身も成長し続けられるように、子どもたちと過ごす一瞬一瞬を大切にしたいと考えています。

養 護 教 諭

なか にし
中西 こはる 先生



養護教諭として勤務いたします。中西こはると申します。昨年度までは講師として4年間お世話になりました。

4年間働く中で、スマートフォンやネット環境の充実により便利な反面そこに捕らわれながら生活する生徒たちの姿を見えてきました。現実の世界では時にうまくいかなかったり大きな壁にぶつかったりすることもあります。しかしそれを乗り越え、高校3年間という貴重な時間を部活や勉強に打ち込んだり、友達と楽しい日々を過ごしたり、いろんなことに挑戦したり、自分自身の時間を楽しんだりしてほしいです。その中でお互いを認め合い支えあいながら優しい関係を築いていくサポートができればと思っています。

生徒たちの健やかな成長を見守りながら、「ホッ」と心の休まる温かい保健室を作っていこうと思ひます。心配なこと、困ったこと等がありましたらご相談ください。

どうぞよろしくお願ひいたします。

愛工大・同朋高校連携協定書

このたび、愛知工業大学と本校との間に、教育交流協定を取り交わしました。

この協定により、本校生徒が科目等履修生として愛知工業大学の講義を受講できるなど、双方の教育の活性化を図ることができます。

同朋学園を構成する同朋大学・名古屋音楽大学・名古屋造形大学と、今回協定を交わした愛知工業大学との4つの大学と提携した本校の授業にご期待ください。

(学校長／梅田 功)



'16年度入学式

命あるものが眠りから目覚め、躍動を感じさせる季節となりました。桜の木も美しさを保ったまま、みなさんの門出を祝つてくれます。

本日みなさんが正門をくぐつたすぐ左側に、親鸞聖人の銅像を目にしたと思います。本校は、親鸞聖人の教えを建学の精神に持つ真宗大谷派の関係学校であり、再来年には、創立60周年を迎える伝統ある学校です。私たちは、一人ひとりの違いを認め合い、個性を伸ばすことを目標にしていますが、それに關して、みなさんに期待したいことがあります。人間、誰一人として同じ人はいません。にぎやかな人もいれば、静かな人もいます。スポーツ



が好きな人もいれば、文化活動が好きな人もいます。さらに、好きな芸能人も、作家も、色も、食べ物も、一人ひとり違います。この違いを認め合うことはさほど難しいことではありませんが、これが生き方や考え方の違いともなると、違いを認め合うことは難しくなります。しかし、一人ひとりが違うからこそ人間は環境の変化にうまく対応し、成熟した社会を築いてこれたと思います。

これから3年間さまざまな出会いがあると思いますが、自分とは違う異質な人たちを認めること、そして、異質な人たちともあえて交わつてほしいと思ひます。そのことは必ず人間の幅を広げることにつながります。わけ隔てなく誰に対しても救いの手をさしのべられた親鸞聖人の教えに合致することでもあります。

残念ながら、「違いを認め合う」ということは口で言うほど簡単ではありません。実際には、最近のテロのニュースが示すように、異質を暴力で排除する流れは断ち切れていません。ですが、みなさんには、まずは身近な所からお互いの生き方や考え方も認め合える関係を築いていってほしい。それが1つめの期待です。

もう1つ期待したいことがあります。それはあらゆる学びの場で「考える」ことを貫いてほしいということです。授業や学習プログラムの中で「考える」ことはもちろんですが、学校行事や生徒会活動、部活動などの自主活動の場においても「考える」もつと言えは、将来自分がどんな人生を送りたいのか、この高

校生活をどんな目標を持つて過ごすのかを「考える」こともそうです。

オックスフォード大学の調べでは「現在人間が行っている47%の仕事が20年以内に機械によつて代行される」と言われています。また、グーグル(Google)の創業者ラリー・ペイジさんは、「コンピュータが数多くの仕事をするようになる。これは私たちが仕事をするという考えを大きく変えることになるだろう」と言っています。つまり、これから世の中がどうなっていくのかは私たちの予想をはるかに超えている、未知なる課題がいくつも待ち受けているということですね。

そんな時代には、知識や技能をただ身につけるだけでは対応できません。知識や技能を活用していく力、課題を見つつけ出して解決する力、解決の道を周りと協力し探っていく力が求められます。こうした力には、「考える」という習慣が欠かせません。

幸い、同朋高校には多様な学ぶ環境が用意されています。それを活かすかどうかはみなさん次第です。あらゆる場で「考える」こと、ここに期待したいと思ひます。

最後に、人生にはいいこともあればうまくいかないこともあります。思春期ですから、新たな悩みも出てくるでしょう。もし、困ったことがあれば、遠慮せずに周りに相談してください。必ず受け止めてくれるはずですよ。私たちも、教職員同士の連携はもちろん、養護教諭とスクールカウンセラーとも連携していきますので安心してください。

同朋高校で始まる豊かな学びと豊かな人間関係の中で、みなさんが大きく成長し、光り輝くことを願つてやみません。「初心」を忘れず、有意義な高校生活を送られることを心から期待して入学式の式辞といたします。

平成28年4月6日

同朋高等学校長 梅田 功

新入生 誓いの言葉

新入生代表 恩田 大雅

(刈谷市立刈谷東中学校出身)



春の心地よい風が感じられる今日、私たち新入生428名は同朋高校に入学することができました。中学とは違った制服や環境に身を包み、これから待ち受けている新しい生活、不慣れな電車通学、初めて出会う同級生や、より難しくなる勉強。こうした、今までは違うことにいくつかの不安を抱えています。しかしそれ以上に私たちの心の中は新たな世界に対する夢と希望で満ちあふれています。

これからの3年間、越えなければならぬハードルも多いと思ひますが、そんなときは、行事や部活動など数多くの場面でお世話になる先輩のみなさん、人生の先輩として勉強をはじめとしたさまざまな教えをいただく先生方のよきアドバイスをいただきながら、ここにいる仲間たちと互いに助け合い、乗り越えていきたいと思います。

最後に、私たち新入生は、歴史と伝統ある同朋高校の生徒として誇りを持ち、その名に恥じぬような高校生活を送ることをここに誓います。

平成28年4月6日





16年度 体育大会

例年より時期が早かったことと4月・5月にクラブの試合が重なっていたこともあり、実行委員の生徒や先生方に助けられながら今年度の体育大会を運営しました。

生徒も、短い準備期間の中でよく頑張りました。そんな生徒の頑張りに応えるように、当日は2日前までの雨が嘘のように晴天となり、無事に開催することができました。あまりの晴天に、日射病や熱中症になる生徒が増えるのではないかと心配になるほどでした。幸い、大きなけがや病気もなく無事に閉会式を迎えることができました。ご協力に感謝します。

来年度も楽しく、盛大に開催できるように、今年の反省点をよく検討し、よりよい体育大会を目指していきます。

(体育大会実行委員／藤山 茂)

成長した自分

205 長谷川 雄哉
(八幡中学校出身)

僕は体育大会を通して、去年よりも積極性が身についたと思いました。種目決めでクラスの委員長と協力し、クラスをまとめながら素早く決められました。

中でも成長したと実感したところは、なかなか決まらない種目に進んで立候補したことです。今までの自分だったら、「知らん顔をしておけば誰かが手をあげて、勝手に決まるだろう」と考えていました。しかし1年間高校生活を送って、「これからは積極性がなければ、主張も持てぬまま、言いたいことも言えぬまま消えてゆくのではないか」と思い、2年生の行事では積極的に動くよう決めました。

それだけに、優勝できなかったことはとても悔しかったです。先輩方に「今年が自分たちにとって最後の年だから、精一杯力を貸してほしい」と言われ、全員で頑張ったのに届かなかったということは、まだ自分たちの力が足りなかったということです。先輩たちと噛みしめたこの悔しさを、自分たちの最後の年である来年にぶつけ、来年こそ優勝できるように頑張りたいです。そして、今年自分たちを引っ張ってくださった3年生みたいにかっこよく涙を流したいです。

僕の宝物

301 池本 和樹
(東海市立東海名和中学校出身)

朝、目が覚めると、ものすごく明るい光が差し込んできた。僕のやる気もみなぎっていた。なぜなら今日は体育大会だからだ。さらに僕は、群団長という大きな役を担っていた。

僕たちの群団テーマは「ウェディング」。このテーマにした理由は、今までになかったことをやりたいと思ったからだ。初めての群団練習。後輩たちがあまり指示を聞いてくれなかったし、さらに伝えることの難しさに、改めて大変だと思った。正直その時点で焦ったのも事実だ。しかしそのとき、担任の先生から「やることをしっかりと決めなさい」とアドバイスをいただいた。次の群団練習では、完璧とはいえないものの、なかなか良くなってきたと思う。そして前日練習。僕は少し泣きそうになった。なぜなら、一人ひとりの意識が

体育大会で気づいたこと

112 岡島 夕奈
(富士中学校出身)

私は体を動かすことが苦手です。走るのも苦手、もちろん球技も、ダンスもまったくできません。だから、私は体育大会が嫌でした。暑いのにずっと外に出て、体を動かさなければならぬ。最初は応援合戦のダンスがまったく踊れなくて、練習も「みんなの前で恥をかきたくないから」と頑張りました。自分としてはうまくできているつもりでしたが、音楽と一緒にダンスも人に伝わらなければだめなんだということが分かりました。「自分的には」や「つもり」ではいけないということも分かりました。ダンスで伝えることは私にとって難しいものでした。

そのとき先輩が、「楽しめば、相手に伝わる」と言ってくれました。その言葉を聞いて、私は「下手くそは下手くそなりに頑張つて楽しめばいいのだ」と気づきました。体育大会当日。応援合戦は精一杯頑張りましたが、賞はとれませんでした。競技も頑張りましたが、だめでした。しかし、高校生になつてたっくさんの人と出会い、たっくさんのことに気づきました。人に伝えるためにはどうしたらいいのか、言葉以外だとどうすれば相手に伝わるのか。方法はさまざまだと思います。来年の体育大会では、人に伝えられるよう努力したいです。

大会結果

群団別競技部門	優勝	赤群団	305/210/105
	準優勝	白群団	301/204/110
	3位	黒群団	306/206/111
クラス別競技部門	優勝	305	
	準優勝	301	
	3位	302/303	
応援部門	優勝	桃群団	308/203/212/104
	準優勝	青群団	307/202/109
	3位	紫群団	311/209/102





1年生

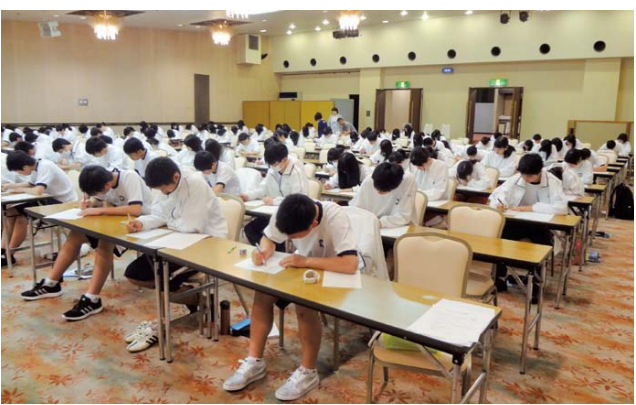
フレッシュマン合宿

入学式から2週間後の4月20日、1年生は学年を6クラスずつの2団に分けてフレッシュマン合宿に出発しました。

本校では、中学校までの学習を振り返り基礎固めをする「基礎学力検定 略称/基礎検」を実施しています。合宿の中でも「基礎検」を行いました。集中して勉強する姿や、互いに教え合う姿が見られました。科ごとに行われたガイダンスでは、3年間の流れと目標を確認できました。

うしたらよいか」の議論や、クラスレクを通して仲間づくりもできました。2日目の午後には、体育館を借りてドッチボール大会を行いました。準備期間が短い中、クラス連のメンバーがよく動いてくれ、大変盛り上がりました。2日間という短い間でしたが、何事にも素直に取り組む生徒たちの姿を見て、担任一同としてもこれからの3年間の生徒たちの成長が楽しみになる合宿でした。

(1年学年主任/滝 敏行)



見直しの大切さ

101 上井 利風
(日比津中学校出身)

僕はフレッシュマン合宿を終えて、さまざまなことを学びました。例えば、見直しの重要さです。基礎学力検定の最後の1級の時、終了時間より早く終わり、ぼーっとしてしまいました。このときだけ、見直しをしていませんでした。その結果、不合格となってしまい、合宿中ずっと「もったいないことをしたな」と思っていました。このことから、見直しの大切さを、身をもつて実感しました。次の定期試験ではこういっ

たことで点数が下がらないよう、見直しをきちんとしていきたいです。そして、この合宿では、少し友だちが増えた気がします。同じ班になった5人とは特に仲良くなりました。教室での自己紹介では分からなかった部分を、知ることができたし、なによりこれからの高校生活でどう接すればよいのか分かりました。今後の学校生活が楽しみになりました。もちろんこの5人以外にも、ドッチボール等の行事を通して、ちょっとした話しやすくなったと思います。このフレッシュマン合宿で得たことを無駄にしないよう、体育大会・文化祭に活かしていきたいです。

合宿で発見したこと
102 村上 壘
(大谷中学校出身)
私がこのフレッシュマン合宿で発見したことのひとつは、お互いに教え合う姿です。「お互いに教え合う事は普通でしょ」と思うかもしれませんが、私が気づいたのは「人」です。まだ私たちが入学してから3週間あまりしか経っていないのに、お互いの理解で、きない問題を一緒に解いていく過程で、初めての人の仲が深まっていたところを発見しました。小さな気づきだけで初めて話す人との会話がどんどん盛り上がり、いつの間にか友だちになっていた。そんな友だちと過ごす毎日はとても楽しい。この合宿で思いました。



2年生 デイキャンプ・フィールドワーク

2年生では、学科ごとに異なる場所へ出かけましたが、それぞれに豊かな学びがありました。

普通科は、朝明茶屋デイキャンプ場(三重県)でビストロ(料理大会)を実施しました。各クラスを10名程度のグループに分け、グループ対抗の形式で行った料理大会では、火をおこすことに苦戦するグループもありましたが、一方で料理人のような洗練された動きを見せる生徒もいました。あれこれと周りを見て動くことのできる生徒も非常に多く、生徒同士も仲間の新たな一面に出会い、関係の輪を広げました。

商業科は、フェザーミュージアム(岐阜県)と食品サンプル工場(岐阜県)の見学に出かけました。フェザーミュージアムはカミソリの文化と歴史を学べる博物館で、企業のPR映像を見るなど「働く」ことについてイメージをふくらませることができました。また、展示の仕方と特徴で、食品サンプルの体験と合わせて、文化祭のクラス企画に示唆を受けるような学びがありました。

音楽科は、浜松楽器博物館(静岡県)を見学しました。この博物館では、アジア、ヨーロッパ、オセアニアなど世界各地の楽器を実物に触れながら体感できる時間を過ごしました。演奏できるスペースもあり、生徒同士でセッションをするなど見学時間が短く感じられるほど充実の時間を過ごしました。

当日はあいにくの雨でしたが、バス内の時間も含めてクラスの仲を深めながら、充実した一日になりました。

(2年学年主任/小堀 能任)



3年生 上山研修を終えて

同朋高校の3年生は、毎年4月に学校を代表して京都の真宗本願寺(東本願寺)にて上山研修を実施しています。宗教研修ということもあり、最高学年らしく整齊した標準服姿で、3年生徒みなが真摯な姿勢で研修に臨みました。

大寝殿で行われた教育講演では、人生を念珠に例え、「糸が貫かれて念珠になっているように、人生もさまざまなことがあるが1本貫かれて人生になる」とのお言葉をいただきました。またヘレン・ケラーがインタビューにて何を欲しいか尋ねられた際、「目ではなく耳が欲しい」と答えた理由として「心に光が入るのは耳だから」と話したことを引き合いに出され、耳から「南無阿彌陀仏」聞き入れることの大切さをお話しいただいたことも心に残りました。

式典後は、御影堂、そして新しくなったばかりの阿弥陀堂を参拝し、東本願寺での研修を終えました。午後からはクラスごとに清水寺や祇園、錦市場を巡り、京都ならではの古都の町並みに触れました。

限られた時間での研修ではありますが、最後の高校生活を迎える3年生一同にとって有意義な1日となりました。

(3年学年主任/林 雄二)



Club & Award News

柔道部

- 第70回愛知県高等学校総合体育大会柔道競技名南支部予選会

女子団体	優勝	小山・金田・柿原・桑原
男子団体	第3位	鳥居・長谷・杉浦・今井・原田・藤井
- 第70回愛知県高等学校総合体育大会柔道競技

男子団体	第3位	鳥居・長谷・杉浦・今井・原田・藤井
女子63kg級	第2位	小山 真季
	第3位	柿原 宮七
女子48kg級	第3位	桑原 葉奈
		吉田 美森

男子サッカー部

- 第36回宇治サッカー対抗戦・宇治杯 優勝

乗馬部

- 岐阜スプリングホースショー

標準障害飛越100(一般の部)	第4位	高力 大虎
標準障害飛越100(L&Jの部)	第3位	池田 朋也
標準障害飛越100(L&Jの部)	第3位	宇佐美 和将
標準障害飛越40(一般の部)	第5位	勝田 真央

